

# KOCHI ROTARY CLUB

2019  
2020

SINCE 1937



## 週報



Weekly report 第3423回

2020年1月21日 2020年1月28日発行

### ● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。先週、山本五十六の話をしたところ、今日、井上会員から、山本五十六搭乗機の副操縦士は、23歳の高知の葉山の人であった。非常に優秀なパイロットだったということをお話いただきました。

地球33番地の活動は、平成2年、高橋先輩が会長のときに始めた事業ですが、これが新しい前向きな展開になりそうです。今日も午前中、藤田会員と会に出してきました。会員の皆さんには、この事業がどの

ように始まり、どのような活動をしてきたかをご理解いただきたいと思い、来月の創立夜間例会で高橋先輩に卓話をお願いしています。共通認識が持てるようにご協力をお願いします。

もう一つ、月見山にあるレッドウッドに関して、今まで香長RCにずっと面倒を見ていただいています。3月には香長RCが花見例会を開催していますので、案内があれば有志で参加したいと思います。

先輩が始めたものは、今後も大事に引き継いでいかなければいけないと思っています。



### ■本日のプログラム [ 1月28日 ]

会員スピーチ  
みずほ銀行 高知支店長  
出口 学 会員  
「被災地への企業ボランティア派遣～  
東日本大震災の経験」

会	長	安	光	保	二
副	会	中	村	裕	司
幹	事	中	澤	陽	一
副	幹	関		雅	文
会	報	川	崎	敦	子
責	任				

● **ロータリーソング** 「四つのテスト」

● **今週のピアノ曲** 「ストーリー」 AI 作曲  
ピアノ演奏：宮地公美子会員



● **来訪ロータリアン及びお客さま**

高知南RC 田村眞道高知分区長期交換カウンセラー  
長期交換帰国学生 吉岡音々さん  
長期交換受入学生 ダイアナ・ヘルナンデスさん



● **青年奉仕委員会より**

第42回RYLAセミナーが3月19日から21日まで開催されます。詳細はパンフレットをご覧ください。締切は2月14日です。参加希望者は私か事務局まで。

● **ゲストスピーチ**

**長期交換受入学生挨拶**

長期交換受入学生 **ダイアナ・ヘルナンデスさん**

皆さん、こんにちは。私の名前はダイアナ・ヘルナンデスです。18歳です。メキシコ生まれですが、11歳のときにアメリカに移りました。高知市土佐女子高校の交換学生です。日本では楽しいときだけでなく、大変なときもあります。私はダンスクラブに入っていますが、楽しいだけでなく難しいときもあります。私は多くの場所を旅行し、多くの素敵な人々に会いました。東京、京都、大阪のUSJなどの素晴らしい場所に行きました。クリスマスイブのロータリーパーティはとても楽しかったです。



私の日本語は上達していますが、まだ望んでいるレベルではありません。私は読書が大好きで、日本語で読みたいマンガや本がたくさんあります。私の学校生活はとても忙しいですが、常に頑張っています。私はよく勉強し、いつも助けてくれる友達がいます。彼らを大切にしていきたいと思えます。

日本で過ごしたこの4ヶ月は、私をよりよく変えてくれました。多くのことを学び、異なる方法で物事を見るようになりました。5年前を振り返ると、今日ここにいることは思いもありませんでした。私の夢を実現するのを手伝ってくれたロータリーに感謝します。今の私の目標は、アメリカに帰る前に、できるだけ多くを学ぶことです。800の漢字を学び、もう少し日本語が上手になりたいです。この交換留学が将来私にとって、新しい機会をもたらしてくれることを願っています。今後も最善を尽くし、ここで過ごす全ての瞬間を楽しみたいと思えます。

これから先、日本で何を学び、体験できるのか楽しみです。ありがとうございます。

**長期交換派遣学生帰国報告**

長期交換帰国学生 **吉岡 音々さん**

皆さん、こんにちは。2018-19年度、アメリカカリフォルニア5230地区に派遣していただいた吉岡音々です。ホストクラブはサリナステインバック、スポンサークラブは高知クラブさんです。



土佐女子高校2年、18歳。性格は、考え込みがちで喋るのは不得意ですが、シャイというわけではありません。派遣先はサンフランシスコとロサンゼルス真ん中に位置するサリナス。気候は、1年を通して涼しく、人口は15万人ほど。市民の60%以上がメキシコ系の移民で、スペイン語しか話せない人も多くいます。学校の、エベレッターアルバレッツハイスクールは、総生徒数2600人。その内88%がメキシコ、ラテン系の学生。受講科目は、統計学、基礎英語、立体美術、吹奏楽、アメリカ史。所属クラブは、ロータリーが支援するインタラクティブクラブと日本語クラブ。部活は陸上に初めて入りました。留学当初の目的は、生まれや育った環境が全く違う様々な人に出会い、ものの考え方を学ぶことでした。

2018年7月から9月、最初の2ヶ月はほんとにひどかったです。英語もスペイン語も分からず、学校にも馴染めず、ホストファミリーにも馴染めず、SNSで他の留学生の過ごし方を見て、こんなに毎晩泣いている私が留学生でいいのか、帰ろうかと思った夜が何日もあります。

ターニングポイント。いつまでも泣いているわけにもいかないので、馴染めない現状を踏まえ、自分自身を見つめ直してみると、プライドが高く、失敗が怖くて積極的に踏み込めない、結局悪いのは自分じゃないかと気づきました。そこからは、プレゼンテーションさせてとかお昼一緒に食べよう、遊びに行かないなど、自分から積極的に動くように意識しま



した。

3ヵ月から5ヵ月。最初の壁を乗り越えて、楽しい毎日を過ごしました。二つめのホストファミリーとのクリスマスで、大きなクリスマスツリーを見て、これがアメリカのクリスマスかと思った記憶があります。吹奏楽でパーカッションを担当したり、ホストファミリーがディズニーに連れて行ってくれました。

1月から3月。ロータリーの方に、世界各国からの仲間とサンフランシスコに連れて行ってもらいました。彼らは、1年間一緒に頑張っただけで、戦友です。

4月から5月はイベントが多く、陸上の高跳びで決勝に出たり、ロータリーの地区大会では、留学生みんなでパレードをしました。

5月から6月、帰国2ヵ月前。陸上を頑張ったので名前が入ったメダルをもらいました。英語クラスのみならず行ったヨセミテナショナルパークは全てが大きく、とても神秘的でした。学校側のご好意で憧れの卒業式にも出させていただきました。ニューヨークトリップでは、自由の女神、ブロードウェイ、メット美術館等々、有名な場所はほぼ見えました。

6月2日から25日、帰国1ヵ月前。最後の1週間、ホストファミリーにフィッシングトリップに連れて行ってもらう、初めて魚を釣りました。インバウンドのみならずの最後は号泣で、「さよならじゃないよ、またねだよ」と言って別れました。

最初の3ヵ月のホストファミリーはグエラファミリー。メキシコ系の家庭で、お母さんはスペイン語しか話せなくて、なかなかコミュニケーションも取れず、嫌われているんじゃないかと思ってたのですが、3ヵ月が終わるとき、わざわざホストファミリーのイニシャルの入ったプレスレットを作ってくれて愛されていたんだと感動、レストランで号泣しました。卒業式も見に来てくれてお花もいただきました。

セカンドホストファミリーのブラフ家には8ヵ月お世話になり、ほんとの家族みたいです。大きな家族で、新鮮で楽しかったです。何か悩みがあるとお母さんが紅茶を飲みながら、ゆっくり話を聞いてくれました。

留学を通して学んだこと。一つは、待たないで動く。物事は待っていても進むし、時間は流れ、状況も変わります。でも、待っているだけでは、ゆっくりと悪い方に状況は流れていくと私は思います。自分からアクションを起こさないと奇跡は起こらない。上には上がいるし100点は取れないけど、それでも生きていいということです。私を含めて日本人は自己評価が低いところがある。私も最初は英語も話せなくて

向こうにも馴染めなくて、私じゃない方がよかったのではと何回も思いました。けど、私だから出せた答え、私だから乗り越えられた1年だと、私は私でいいんだと実感しました。

誰であろうと、どこにしよう、自分自身で思っているより愛されている。必要以上に自分を卑下してはいけない。アメリカに行く前は家族ともケンカばかりの日々でしたが、出国の日、母が泣いていたと後から聞いて、本当に嬉しく思いました。ホストファミリーにも、とても愛された1年、愛というものを本当に感じた1年でした。

この3点の結論を自分の心で感じ、言葉で話す経験ができたのは、本当に大きなことだと思います。

留学を終えてから、せっかく国際的な活動に携わらせていただいたので、帰国してからも夏休みから活動を開始しています。ロータリーの短期留学生高知訪問の手伝い・通訳、外国客船高知寄港の際の旅行客のおもてなしの手伝い、ジョン万次郎英語弁論大会に参加しNHK高知放送局長賞を受賞、ガーナ人高校生学校訪問の通訳、福島・高知の震災の未来を考える活動への参加等々。

今後の目標は、まずは、もともと興味があった工学を学ぶこと。これからも活動を続けていくと同時に英語力、技術を高め、将来的には日本で学んだ工学を英語でも使えるようにし、世界の平和と発展に貢献したいと思い、今一生懸命勉強しています。

多くの方の愛のお陰で無事1年間を終えることができました。皆さんの愛がなければ心が折れていたであろう1年だったので、本当にありがたく思います。日本についても良く知ってもらえることができました。

ロータリー交換留学生の使命は平和に貢献することです。平和って何ですか？あなたの中に平和の答えがありますか？平和を実現可能なものとして言語化できますか？私にはできません。人はそれぞれ思想が違います。思想が違えば争いが生まれます。では、その思想が全て同じになることが正解かと言われると、それは違うと思う。じゃあ、どうすれば平和になるのかと言われると、私には分からない。これが、1年間考えた結果ですが、その答えを探しながら、工学を学び世界に貢献し、少しでも平和がつけられるような人間になること、この目標がより明確に、現実的に捉えられるようになりました。私の人生はこれからも続いていくので、より学んで、知識を深めて、素晴らしい人材になっていけたらと思っています。

貴重なチャンスをいただいたことに深く感謝します。本当に1年間ありがとうございました。

## ● 幹事報告

- ・先々週、カシミアのマフラーの忘れ物がありました。心当たりの方は事務局まで。
- ・本日現在、IM本会議出席人数は250名、うち高知クラブは65名です。懇親会には187名、うち高知クラブは62名が参加します。
- ・本日例会終了後、IM実行委員会を行います。

◇ 例 会 変 更 ◇

高知東RC	1月29日	ロータリー休日(阪)	高知南RC	1月30日	職場例会(阪)
高知北RC	2月 3日	職場例会(三)	高知ロイヤルRC	2月 4日	観梅夜間例会(旭)
高知東RC	2月 5日	夜間例会(阪)	高知中央RC	2月 6日	創立記念夜間例会(城)
高知中央RC	2月13日	ロータリー休日(城)	高知北RC	2月17日	IMに振替(三)
高知東RC	2月19日	ロータリー休日(阪)	高知南RC	2月20日	夜間例会(阪)
高知RC	2月25日	夜間例会(三)	高知西RC	2月28日	夜間例会(三)

※例会場ホテル： (三)… 三翠園 (城)… 城西館 (阪)… ザ クラウンパレス新阪急高知 (旭)… ホテル日航高知旭ロイヤル

 **ニコニコ箱**

- 鎮西正一郎 19日の33会で何と優勝してしまいました。応援し続けてくださった同伴の尾木さんと藤田さんに感謝の気持ちを込めてニコニコします。
- 津野真千子 } 杉本さん、長期交換留学生への素晴らしいサポートぶりお疲れ様でした。ヘルナンデスさんの日本語に  
川崎 敦子 } 感動しています。これからは、杉本さんと英会話ができそうで楽しみにしています。
- 筒井 善樹 吉岡さんの1年間の成長には目を見張るものがあります。素晴らしいです。田村カウンセラーさん、ご苦労さまです。これからもご指導よろしく願いいたします。
- 中澤 清一 お陰様で先日高知県ではネットヨタ南国さんとファースト・コラボレーションさんに次いで3社目の第6回ホワイト企業大賞特別賞ドリームサポート経営賞を受賞させていただきました。お客さまと社員さん、そして長年にわたり価値前提経営のご指導をいただきました横田会員に心から感謝を込めてニコニコさせていただきます。



◇ 出 席 率 ◇

	総数	出席	欠席	マイキャップ	出席率
1月21日	(-6)91	61	17	7	80%
1月 7日	(-6)91	66	5	14	94%

● 累計額 [1月21日現在]

ニコニコ箱	526,000 円	ロータリー <small>さん</small> 燦燦基金	158,529 円	ポリオ募金	311,500 円
-------	-----------	------------------------------	-----------	-------	-----------

■ 次週のプログラム [2月4日]

会員スピーチ  
上野 里美 会員  
「地方創生と健康経営の取り組み」

創 立 昭和12年10月  
例 会 日 火曜日 12:30~13:30  
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131  
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階  
TEL(824)8660 FAX(824)2529  
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp  
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>